

みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

<市政相談連絡先>

〒370-0041

高崎市東貝沢町2丁目32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail: minao.t@jcom.home.ne.jp

3月市議会定例会報告

令和5年第1回市議会定例会は、2月22日から3月17日までの24日間の会期で開かれました。本定例会では、令和4年度一般会計補正予算、包括外部監査契約の締結について、高崎市犯罪被害者等支援条例の制定について、高崎市子ども・子育て会議条例等の一部改正について、令和5年度高崎市一般会計予算、6特別会計、水道事業・公共下水道事業会計の各予算などの議案の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

3月定例会は新年度予算を決定する重要な議会で、市長の施政方針や財務部長等から関係議案の提案説明を受けた後、3つの会派の代表が総括質疑を行い、市長が答弁しました。また、各分野の事業内容については、4つの常任委員会と2つの特別委員会において詳細に審議が行われました。

《令和5年度 予算関係》

一般会計予算は、前年度比1.3%増の1,661億5,000万円で、特別会計、水道等事業会計を合算した総予算額は、2,681億123万円で前年度比1.5%の増となりました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、引き続き独自の各種ビジネス施策により、地元企業を中心とした本市の経済活動を活性化させ税収基盤の強化を図り、福祉や教育、子育て支援などに取り組むものです。

令和4年度の終了事業と併せて126項目の経費削減を行い、限られた財源をいかに効率よく、効果のある事業に配分するかといった視点をこれまで以上に重視し、選択と集中による『新しい高崎』の理念と基本政策の実現に向けた具体的な施策を展開するための予算編成といえるでしょう。

予算は議決しましたが、経済状況の悪化が懸念されることから、事業の実施に当たっては、法令等に基づき適正に処理するとともに経費節約を意識し、的確に執行していく必要があるでしょう。



令和5年度 当初予算の主要（新規・拡大）事業**【民生費】**

子どものための教育・保育給付費、障害福祉費や児童相談所整備事業が増加するほか、高校生世代への医療費助成、高齢者への新たなサービス事業の開始などにより、前年度比18億5,340万円、3.2%の増額です。

- ◆保育・介護人材確保事業（家賃補助金を含む） 5,430万円
- ◆児童相談所整備事業（令和7年度開設予定） 7億995万円
- ◆高齢者力仕事SOSサービス事業 6,600万円

【衛生費】

高浜クリーンセンター建設事業、産科医等確保支援、出産・子育て応援事業の開始など前年度比42億8,717万円、24.4%の増額となっています。

- ◆出産・子育て応援事業（電子地域通貨の給付等） 2億8,388万円
- ◆地域新電力会社設立準備業務 1,000万円

【農林水産業費】

農畜産物振興の推進や観音山・自然歩道整備事業の新規事業増額により前年度比3,111万円、1.2%の増額です。

- ◆農地耕作条件改善事業補助金 2億3,729万円

【土木費】

豊岡新駅（仮称）設置事業の増加、八幡霊園整備事業などの減少により前年度比2,835万円、0.2%の減額です。

- ◆道路穴ぼこ改修特別整備事業 2億円
- ◆まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画 2億5,159万円

【教育費】

学校等給食の食材高騰対策や体育館照明LED化などにより、前年度比1億8,892万円、1.3%の増額となっています。

- ◆学校施設維持補修等の推進（トイレ洋式化工事など） 4億5,866万円
- ◆楽器の補充・更新を推進 3,000万円
- ◆「世界の記憶」上野三碑保存活用事業 4,291万円